

血

液

内

科

だ

よ

い

## 造血細胞移植後の長期フォローアップ (LTFU)

造血幹細胞移植（以下、移植）を受けた患者様は、化学療法のみの場合に比べ、年単位で長期的に観察すると、いろいろな合併症にかかりやすく、時に重篤化することもあります。合併症の早期発見、早期治療のためにも、適切な時期に、症状がなくても全身の検査を行う（スクリーニング）が推奨されています。当院では、「造血幹細胞移植後の長期フォローアップガイドライン」\*）に基づき、スクリーニング検査をお勧めしています。

医師による白血病などの疾病の経過観察や治療だけではなく、長期的な健康管理を、看護師が中心となった医療チームで支援することが求められているのです（平成24年厚生労働省告知第76号）。当院でも移植の相談窓口の担当看護師（下記）を中心とした移植患者の継続支援の一環として、積極的に施行しています。

### スクリーニング検査当日の流れ

- ① 採血，レントゲン撮影，CT 撮影，歯科受診などの検査を受けていただきます。検査内容は，事前にご希望をうかがいます。
- ② 検査の合間，または終了後に看護師との面談を行います。（GVHD，体に残っている症状，社会復帰，こころの問題などお気軽にご相談ください）薬について相談は，希望時は，薬剤師がお受けします。
- ③ 主治医の診察

LTFUの結果で必要性がある場合や、患者様のご希望がある場合には、その後も、外来での継続看護支援を行います。



毎週金曜日に行なっています。  
ご希望の方は、お気軽にお問い合わせください。  
電話：092-291-3434（代）

がん化学療法看護認定看護師 横田 宜子

\* Rizzo,J.D.et al.:「Recommended screening and preventive practices for long-term survivors after hematopoietic cell transplantation」Biol Blood Transplant 12:138,2006